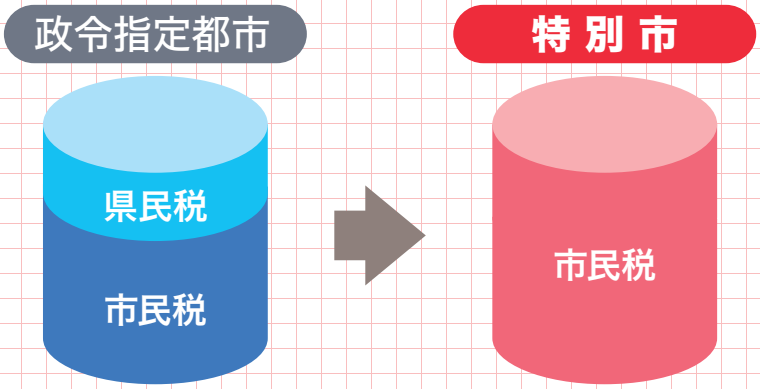
川崎市は特別市をめざします

教えて！特別市 Vol.3

税金もいろいろ

特別市になると、県民税が市民税に変わります



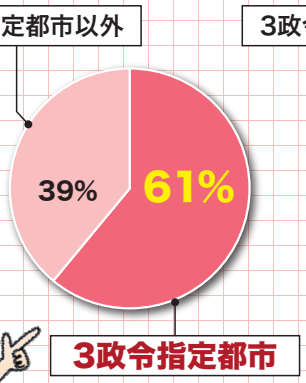
現在、市民の方は県民税と市民税の両方を納めていますが、特別市になると、県民税分も市民税分も合わせて「市民税」として納めることになります。

Point!

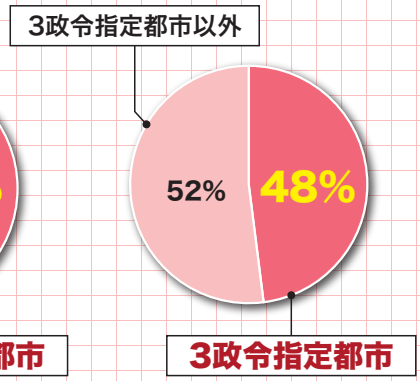
より市民に身近な市が、市民税としてまちのために使えるようになるので、市民の意見をもっと反映した使い方ができるようになります。

県税の納税額と支出額の割合

県税収入※1に占める3政令指定都市※2の**割合**

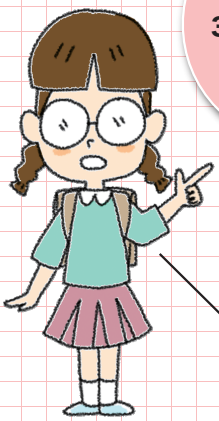


県税支出（行政サービス）※1に占める3政令指定都市※2の**割合**

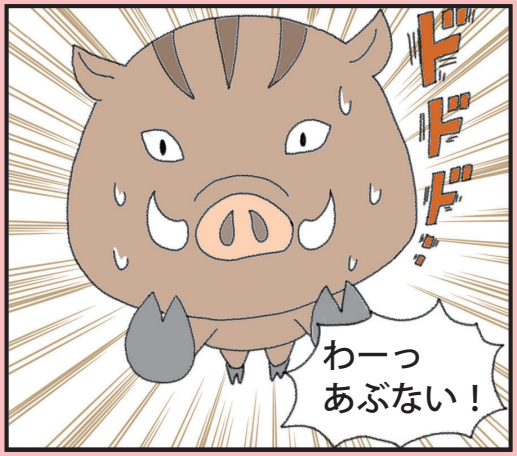


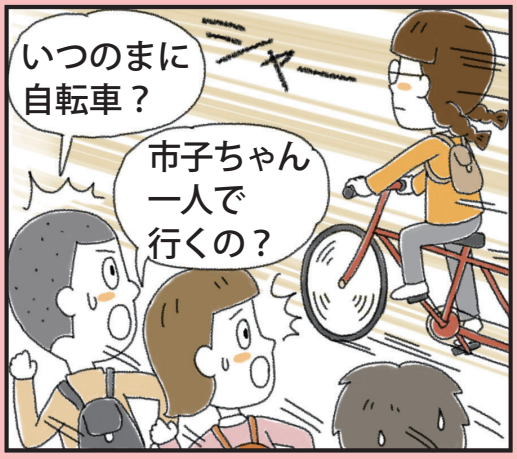
※1）令和元年度神奈川県決算ベース

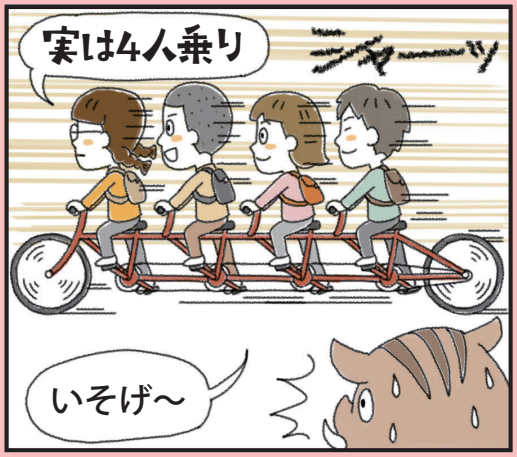
※2）3政令指定都市＝川崎市、横浜市、相模原市



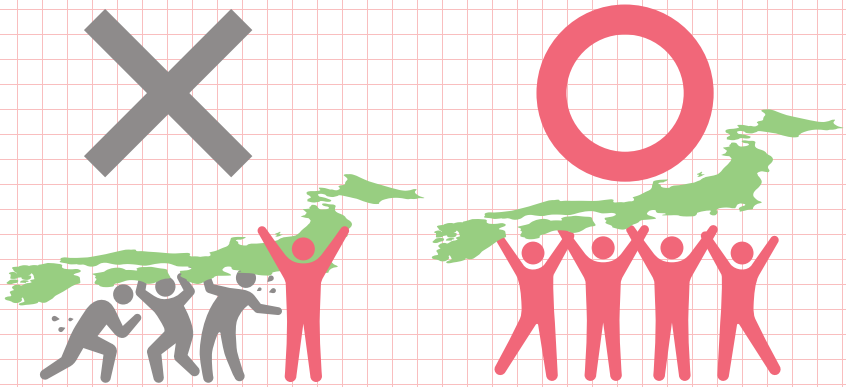
税金の使い道がよりはっきりしそうね







特別市は大都市だけが豊かになる制度ではありません

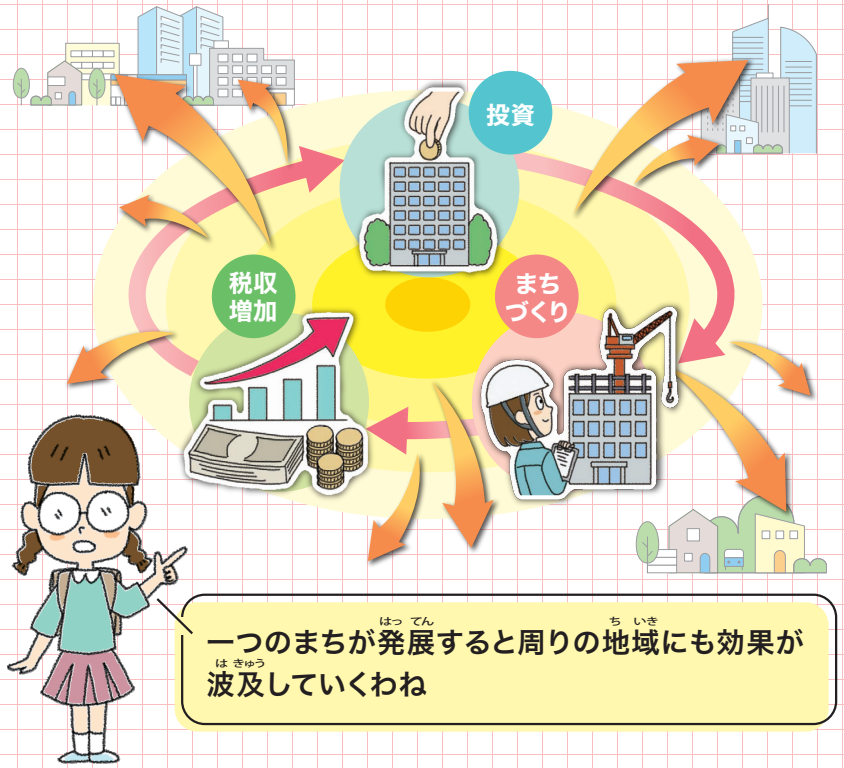


特別市は全国の大都市が各地域を引っ張り、自治体間の連携をさらに進め、日本がより成長していくための制度です。

Point!

市内で生じた税金（地方税）の使い道を自分たちで決めることができると、より積極的に効果的な投資ができ、市民の皆さんや企業、周辺地域にも利益が生まれます。

特別市で生まれる好循環



川崎市　総務企画局都市政策部　地方分権・特別市推進担当
〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 ☎044-200-0386 FAX044-200-3798
17tihobu@city.kawasaki.jp

川崎市ホームページ「特別市制度について」